

アメリカにおける企業の財産税負担

On Property Tax Burden of Business in the United States

前 田 高 志

In the United States, one third of state and local tax revenue is from the property tax and, for corporations, it is the heaviest one among state and local taxes. The property tax burden on business property is heavier than that on residential property. Beside, the burden differs state by state. It might affect firm location. The purpose of this paper is to examine rationale for state and local taxation on business and to clarify the current situation of the property tax burden of companies.

Takashi Maeda

JEL : H24, H25, H71

キーワード : 州・地方税、財産税、企業負担、実効税率、クラシフィケーション、評価率
Keywords : state and local tax, property tax, effective tax rate, classification, assessment ratio

1 企業の州・地方財産税負担

アメリカにおける企業の州・地方税全体の負担の3分の1、地方税負担の4分の3は財産税によるものであり¹⁾、財産税は州・地方税全体及び地方税において企業にとって最も負担額の大きな税である。なお、コロラド、コネチカット、デラウェア、フロリダ、ハワイ、アイダホ、インディアナ、アイオワ、ネブラスカ、ニューヨーク、ノースカロライナ、オハイオ、オクラホマ、サウスダコタ、テネシー、テキサス、ユタの17州では地方財産税のみが課税され、

1) Phillips et al (2011) によれば、2012年度の企業資産に係る州・地方財産税の税収総額は2,287億ドルで、州・地方税企業負担総額6,488億ドルのうち35.2%を占め、また、企業負担の地方財産税の税収総額は2,201億ドルで地方税の企業負担総額2,973億ドルの74.0%であった。

州財産税は課税されていない。ノースダコタやロードアイランド、マサチューセッツなど数州は州財産税を課税しているものの税収は非常に少ない。それ以外の州でもバーモントやアーカンソー、モンタナ、ミシガンなど一部の州を除いて、州税収全体に占める州財産税の割合は小さい。

企業を含め財産税の課税根拠は応益課税の考え方にある。企業の受益は、経済開発施策のように企業を特定の対象とした支出に限らない。司法や運輸、治安・消防などの州・地方支出は企業と家計の双方に受益をもたらす。教育の受益は主として個人に帰着するが、生産性の上昇という面では企業にも受益が及んでいる。そうした企業への受益を賄うために企業課税は必要かつ妥当であり、また、課税の公平性と効率性も満たすものである。アメリカではこうした一般的な理解に基づき、財産税が企業に課税されている。

その一方で、近年の経済低迷の下で資産価格が低下する傾向にあるにもかかわらず、地方公共団体の多くが税収を確保するために税率の引上げを行い、住民や企業の不満が高まっている。少し古い資料であるが、ワシントン DC の中立系シンクタンク The Tax Foundation の 2009 年の調査 (*2009 Annual Survey of Tax Attitudes*) によれば、地方財産税は州・地方税の中で 2 番目に不公正な税という評価がなされている²⁾。企業にとっては、負担の「重さ」とともに、居住用資産に比して商業用や製造業用資産の実効税率が高くなっていたり、土地・建物だけでなく機械・装置や自動車、在庫品、不動産附合物などの動産が課税されることが多いため、企業は立地する州や自治体の財産税の動向に大きな関心を払っている。

財産税は、制度や負担が州や地方公共団体によって異なり、企業の立地選択に強い影響を及ぼすことが既にいくつかの実証研究によって明らかにされている。例えば、Bartik (1985) は財産税の企業負担を 10% 上げれば新規の工場立地を 1~2% 減少させることを示した。また、Bartik (1989) では、財産税は利潤の有無に関係なく起業時から課税されるため、企業の新規設立、とりわけ利潤が出るまでに時間を要する中小企業の設立にネガティブな影響を及ぼ

2) 調査結果については Moon (2009) 参照。

すことが検証されている。さらに、Mark, McQuire & Papke (2000) によれば、売上税と動産に係る財産税という二つの企業税の負担増が雇用に影響し、とくに動産の財産税負担を1%引き上げた場合、雇用量が年2.44%減少することになる。

このように財産税は企業立地の決定に大きな影響を及ぼす要素であるが、実際に州によってその負担には大きな差異が存在する。各州の財産税負担については、The Tax Foundation の *Facts & Figures: How Does Your State Compare?* や U.S. Census Bureau の *Annual Surveys of State and Local Government Finances* などからデータを得ることができるが、企業の財産税負担に関する資料は限られる。以下、ここでは州による財産税の企業負担の現状について調べた数少ない資料である、Minnesota Center for Fiscal Excellence の調査報告書 *50-State Property Tax Comparison Study* をもとに、各州における企業の財産税負担について概観しておきたい。

2 事業用資産と居住用資産の負担バランスについて

わが国の固定資産税において宅地と商業地の負担のバランスが問題となっているように³⁾、アメリカの財産税でも企業と個人の負担バランスについて、とりわけ、評価率（＝課税標準／評価額）が事業用資産について高く設定され、その結果として企業に適用される財産税の実効税率が（居住用資産に比して）高くなっていることに関して議論がある。

ところで、州憲法は判例とともに財産税の制度と運用に影響を及ぼすが、財産税に係る最も重要な州憲法の規定は統一性条項 Uniformity Clause であろう。州憲法に統一性条項の定めがあるのは、現在、39の州であるが、これにより同一の行政区域内では同じ税率による課税がなされねばならない。ただし、統一性条項の内容は州によって異なる。例えば、アラバマの州憲法では11条217項(b)が「すべての課税対象資産は将来にわたって同じ税率で課税されねばならない」と定めるが、9条1項において「すべての税は同じ種類(class)

3) 主として小規模住宅及び一般住宅に対する課税標準の特例措置に起因する。

の資産に対して統一的に課税されねばならない」(下線筆者付記)とされている。すなわち、税率が同じであらねばならないのは同じ種類の資産であって、種類が異なれば異なった税率で課税することができる。

非課税規定についても、厳密には適用対象となる資産とそうでない資産との間の異なった扱いは統一性条項の趣旨に反することになるが、これも州によってスタンスが異なる。アリゾナ州憲法は非課税に係る州議会の裁量権を厳しく制限しているが、アイダホ州憲法は「州議会はそれが必要かつ適正であると認めるときは非課税措置を講ずることができる」(7条5項)として、州議会の裁量を認めている。フロリダ州憲法では経済開発を目的とした非課税措置について「カウンティ及び自治体は、新規の企業及び事業拡大を行う既存の企業に対して、課税標準に応じた非課税措置を講ずることができる」(7条3項(C))と定めている。

また、統一性条項がありながら、多くの州ではクラシフィケーション (classification) により、資産種類によって評価率を異ならせ、結果的に資産によって負担に差異を設けることを行っている。クラシフィケーションは異なった種類の資産に対して異なった実効税率を適用する仕組みで、州憲法ないし法律により規定がなされる。財産税は基本的には、評価額×税率、で計算されるが、ここでの税率は名目税率である。

クラシフィケーションは資産を類別し、その種類に応じた評価率 (assessment ratio) を乗じたうえで税率を適用する。すなわち個々の資産の財産税額は、評価額×評価率×税率、により算出されるが、 $\text{評価率} \times \text{税率} = \text{実効税率}$ である。したがって、実効税率は税負担総額/資産総価値額、であり、同じ価値を有する資産に対する負担率の地域間比較を行う際の指標の一つとなる。

表1は各州の人口最大都市における法定税率と評価率、実効税率を実効税率が高い順に並べたものである。事業用資産に係るデータが得られなかったため、居住用資産の税率、評価率の比較となっているが、法定税率が高い都市であっても評価率が低く、実効税率も低くなっている都市もあれば(実効税率2位のロードアイランド州プロビデンスや3位のインディアナ州インディアナポリス、7位のウィスコンシン州ミルウォーキーなど)、逆に、法定税率は低い

のに評価率が高いため実効税率が高いケースもある（実効税率 29 位のルイジアナ州ニューオーリンズや 33 位のカンザス州ウィチタ、36 位のオクラホマ州オクラホマシティなど）。

表 1 各州最大都市における居住用資産に係る地方財産税の実効税率・法定税率・評価率（2012 年度）

単位：%

都市 (州)	実効税率	評価率	法定税率	都市 (州)	実効税率	評価率	法定税率
1 コロンバス (オハイオ)	3.56	35.7	9.99	28 アトランタ (ジョージア)	1.61	40.0	4.03
2 プロビデンス (ロードアイランド)	3.19	100.0	3.19	29 ニューオーリンズ (ルイジアナ)	1.58	10.0	15.75
3 インディアナポリス (インディアナ)	3.05	100.0	3.05	30 アルバカーキー (ニューメキシコ)	1.56	33.3	4.68
4 フィラデルフィア (ペンシルバニア)	2.91	32.0	9.08	31 カンザスシティ (ミズーリ)	1.54	19.0	8.10
5 デトロイト (ミシガン)	2.83	42.0	6.73	32 ミネアポリス (ミネソタ)	1.42	97.1	1.46
6 ブリッジポート (コネチカット)	2.77	70.0	3.96	33 リトルロック (アーカンソー)	1.41	20.0	7.05
7 ミルウォーキー (ウィスコンシン)	2.69	100.0	2.69	33 ウィチタ (カンザス)	1.41	11.5	12.23
8 ルイズビル (ケンタッキー)	2.55	100.0	2.55	35 ボストン (マサチューセッツ)	1.30	100.0	1.30
9 ヒューストン (テキサス)	2.53	100.0	2.53	36 ポートランド (オレゴン)	1.29	63.1	2.05
10 デムワン (アイオワ)	2.33	50.8	4.60	36 オクラホマシティ (オクラホマ)	1.29	11.0	11.76
11 ボルティモア (メリーランド)	2.27	100.0	2.27	38 シャーロット (ノースカロライナ)	1.20	96.0	1.25
12 ニューアーク (ニュージャージー)	2.23	67.1	3.33	39 ラスベガス (ネバダ)	1.15	35.0	3.28
13 オマハ (ネブラスカ)	2.09	96.0	2.18	40 ロスアンゼルス (カリフォルニア)	1.13	100.0	1.13
14 バーリントン (バーモント)	2.03	100.0	2.03	41 フェニックス (アリゾナ)	1.11	10.0	11.07
15 ソルトレークシティ (ユタ)	2.01	100.0	2.01	42 シアトル (ワシントン)	0.97	89.9	1.08
16 コロンビア (サウスカロライナ)	1.97	4.0	49.31	43 バージニアビーチ (バージニア)	0.95	100.0	0.95
16 スーフォールズ (サウスダコタ)	1.97	85.0	2.32	44 ワシントン DC	0.85	100.0	0.85
18 メンフィス (テネシー)	1.88	26.1	7.21	45 チャールストン (ウェストバージニア)	0.84	60.0	1.40
18 ポートランド (メイン)	1.88	100.0	1.88	46 バーミンガム (アラバマ)	0.80	10.0	8.02
20 ボイシ (アイダホ)	1.83	100.0	1.83	47 ニューヨークシティ (ニューヨーク)	0.75	4.3	17.28
21 ウィルミントン (デラウェア)	1.80	47.2	3.81	48 シャイアン (ウェストバージニア)	0.67	9.5	7.10
22 ジャクソンビル (フロリダ)	1.80	100.0	1.80	49 デンバー (コロラド)	0.60	8.0	7.50
22 ビリントン (モンタナ)	1.80	28.2	6.37	50 シカゴ (イリノイ)	0.50	10.0	5.02
24 マンチェスター (ニューハンプシャー)	1.78	100.0	1.78	51 ホノルル (ハワイ)	0.35	100.0	0.35
25 アンカレッジ (アラスカ)	1.72	100.0	1.72				
26 ジャクソン (ミシシッピ)	1.71	10.0	17.14	平均	1.71	59.5	6.45
27 ファーゴ (ノースダコタ)	1.70	4.4	38.68	中位値	1.71	63.1	3.28

出所：ProQuest Statistical Abstract of the United States 2014, p.303, Table 467. (筆者一部加工)

前述のように評価率は資産種類によって異なるが、一般には商業用資産や製造業用資産などの事業用資産の評価率は居住用資産よりも高く設定される。以下、一部の州の評価率（2012 年度）の事例についてみておこう⁴⁾。

4) Lincoln Institute of Land Policy の HP での公開データを利用した。分類についてクラス表記の州とそうでない州があるが、ここでは原資料での表記に従っている。

<http://www.lincolnst.edu/subcenters/significant-features-property-tax/>

(1) アラバマ州

【クラス 1】公益事業用資産：30%、【クラス 2】他のクラスに含まれない資産：20%、【クラス 3】農業用資産・森林・単独世帯用住宅、歴史的建造物など：10%、【クラス 4】自家用車等：15%

(2) コロラド州

【居住用資産】7.96%、【動産】29%、【鉱業用資産】25%、【石油・ガス用資産】採取用 87.5%、精製用 75%、【その他】29%

(3) ジョージア州

【一般】40%、【農業用資産】75%

(4) アイオワ州

【クラス 1】農業用資産：59.9334%、【クラス 2】居住用資産（農家住宅を含む）：52.8166%、【クラス 3】商業用資産（コンドミニウム以外の集合住宅を含む）：100%、【クラス 4】製造業用資産：100%、※公益事業用資産については別途規定あり。

(5) カンザス州

【クラス 1】不動産①居住用資産（集合住宅含む）：11.5%、②農業用資産：30%、③空地：12%、④公益団体資産：12%；⑤鉄道以外の公益事業資産：33%、⑥商業用・製造業用資産：25%、⑦ その他の不動産：30%、【クラス 2】動産①移動式住宅 11.5%、②鉱物採取権：25-30%、③公益事業用動産（鉄道を除く）：33%、④自動車（1985 年以前製造のものを除く）：30%、⑤評価額が小売価格の 20%以下の商業・製造業用の機械・設備：25%、⑥その他の動産：30%。

(6) ミシシッピー州

【クラス 1】居住用資産（単独世帯用の持ち家）：10%、【クラス 2】クラス 1、クラス 4 に含まれない全ての不動産：15%、【クラス 3】自動車及びクラス 4 の資産以外の動産：15%、【クラス 4】州が評価を行う公共サービス資産（鉄道及び航空会社の資産を除く）：30%、【クラス 5】自動車：30%

(7) ミズーリ州

【クラス 1】不動産、①居住用資産：19%、②空地、農業用資産：12%、

③商業用資産、その他のすべての不動産：32%、【クラス 2】①～⑥以外の動産：33 1/3%、①穀物及びその他の農産物：0.5%、②飼料：12%、③農業用機械：12%、④ビンテージ・カー：5%、⑤家禽：12%、⑥公害規制用資産：25%

(8) ネブラスカ州

【農業用土地】75%、【その他の資産】100%

(9) ノースダコタ州

【農業用資産】10%、【居住用資産】9%、【商業用資産、空閑地、移動式住宅】10%、【一定の風力発電施設】1.5～3%

(10) サウスカロライナ州

【クラス 1】居住用資産（住民登録上の居所の住宅）：4%、【クラス 2】セカンドハウス、その他の居住用資産：6%、【クラス 3】個人所有の農業用資産：4%、【クラス 4】法人所有の農業用資産：6%、【クラス 5】商業用不動産：6%、【クラス 6】製造業用不動産・動産：10.5%、【クラス 7】公益事業用不動産・動産：10.5%、【クラス 8】動産：10.5%、【クラス 9】自動車輸送、鉄道、航空、パイプライン用の動産・不動産：9.5%、【クラス 10】その他全ての不動産：6%

(11) テネシー州

【公益事業用不動産・動産】55%、【商業用・製造業用不動産】40%、【商業用、製造業用動産】30%、【農業用不動産】25%、【居住用不動産】25%

(12) ユタ州

【居住用資産】55%、【その他全ての不動産】100%

(13) ウィスコンシン州

【農業用資産】55%、【その他の全ての不動産】100%

(14) ワイオミング州

【クラス 1】鉱業用資産：100%、【製造業用資産】11.5%、【その他の不動産・動産】9.5%。

現在、26 州とワシントン DC がクラシフィケーションにより商業用資産と製造業用資産に居住用資産に比して高い評価率を適用している（農業用資産との比較では、必ずしも商業用、製造業用資産の評価率が高いとはいえない）。なお、カリフォルニア州はクラシフィケーションは採用していないが、事業用

資産に適用される税率を居住用資産よりも高く設定している。

他方、アラスカやデラウェア、フロリダ、ハワイ、アイダホ、インディアナ、ケンタッキー、メリーランド、ニューハンプシャー、オレゴン、ペンシルバニア、バーモント、ワシントンなどの諸州では評価率は 100%で統一されている。また、100%ではないが一つの評価率を資産種類に関係なく適用している州として、ミシガン (50%)、ネバダ (35%)、ニューメキシコ (33.3%)、オハイオ (35%)、サウスダコタ (85%) がある。これらの州のうち、フロリダは州憲法でクラシフィケーションを禁じており、また、マサチューセッツのように州憲法がクラシフィケーションに一定の制限を課している州もある⁵⁾。

なお、コネチカットやマサチューセッツ、ニューヨーク、ロードアイランを、イリノイなどの州ではカウンティや地方自治体にクラシフィケーションに関する何らかの裁量の余地を与えており、同じ州内であってもカウンティ、自治体によって (クラシフィケーションの) 制度が異なっている。

3 企業の財産税負担の州間格差

Minnesota Center for Fiscal Excellence (MCFE) は、1926 年設立のミネソタ納税者協会 (Minnesota Taxpayers Association) を前身とする中立系の調査研究財団で、民間シンクタンクの Lincoln Institute of Land Policy と共同で、毎年、全米 50 州及びワシントン DC の財産税負担に関する調査を行い、その結果を *50-State Property Tax Comparison Study* として公表している。本稿ではその 2013 年度報告書のデータを用いて、財産税企業負担の現状について整理しておきたい。

MCFE の財産税負担の調査では、居住用資産、商業用資産 (オフィスビルなど)、製造業用資産、賃貸集合住宅 (アパート) の 4 種類の資産について、①各州の人口最大都市及びワシントン DC、ニューヨーク州とイリノイ州の 2 都市、②全米人口上位 50 都市、③各州における郡部のカウンティ中心都市、での同一価値の資産の財産税負担額 (州財産税と地方財産税の合計額) と実効税

5) マサチューセッツの州憲法はクラシフィケーションにおける類別を 4 種類を上限としている。

率を試算し、比較している。

なお、比較対象地域①において 50 州各州の人口最大都市とワシントン DC に加えて、ニューヨーク州とイリノイ州の 2 州それぞれの人口規模が 2 番目の都市（ニューヨーク州のバッファローとイリノイ州のオーロラ）が加えられているのは、これらの州の人口最大都市のニューヨークとシカゴ（クック・カウンティ）の地方財産税の仕組みが州内の他都市のそれと大きく異なり、それぞれの州の財産税負担を代表するものとなっていないためである。

報告書における財産税額は、同じ市場価値を有する用途別の資産について価値額を変えた複数のセットを想定し、それぞれが上記の①～③の異なった地域で所在する場合に税額がいくらになるかを算出したものである。財産税額は州財産税と地方財産税の合計であるが、上述の州財産税が存在しない 17 州については地方財産税のみの負担額となる。具体的には以下の手順で、それぞれの州、都市の制度を適用して税額が算出される。

$$\text{財産税額} = \{[(\text{当該資産の市場価格} \times \text{補正率}) - \text{非課税額}] \\ \times \text{クラシフィケーション・レシオ} \times \text{税率}\} - \text{税額控除}$$

算出式の補正率は市場価格評価時点の金額と課税時点でのその乖離等を調整するものであり、税率は州財産税率と地方財産税率を合計したものである。算出式における補正率や非課税控除額、資産種類別の評価率（クラシフィケーション・レシオ）、税率、税額控除などの諸項目は州や地方公共団体によって異なり、加えて、そもそも課税対象の範囲も異なるため（どのような動産が課税対象になるか等）、同じ市場価値を有する資産であっても、それがどの地域に所在するかによって税額に差異が生ずることになる。

負担水準の比較指標として MCFE が用いる実効税率（Effective Tax Rate）は、上記の算出式で算出された財産税額を補正前の市場価格で除したものである。いわば個々の資産の実質的な負担率であり、一般的に用いられている実効税率（＝名目税率×評価率）の概念とは異なっている。

このようにして調査された結果のうち、本稿では商業用資産と製造業用資産の 2 種類の資産につき、大都市での負担状況についてみておきたい。

(1) 商業用資産

表 2 は、商業用資産（オフィスビルなど）の各州の人口最大都市における財産税負担を示している。ここでは、市場価格 10 万ドル、100 万ドル、2500 万ドルの不動産を想定し、それぞれ不動産を含む資産の総価値額の 6 分の 1 相当の動産を有するとした場合の財産税額と実効税率が試算され、負担の重い順に並べられている。

不動産価値が 10 万ドルの資産（動産を含む総資産は 12 万ドル）の場合、最

表 2 各州の人口最大都市及びワシントン DC における商業用資産の財産税負担 (2012 年度)

※資産総額の6分の1が動産(機械・設備、在庫品、附合物)と仮定

10万ドルの不動産+2万ドルの動産				100万ドルの不動産+20万ドルの動産				2500万ドルの不動産+500万ドルの動産			
州	人口最大都市	負担額: 10万ドルの不動産	負担額: 2万ドルの動産	州	人口最大都市	負担額: 10万ドルの不動産	負担額: 20万ドルの動産	州	人口最大都市	負担額: 10万ドルの不動産	負担額: 500万ドルの動産
1	フロリダ	フロリダ	フロリダ	1	フロリダ	フロリダ	フロリダ	1	フロリダ	フロリダ	フロリダ
2	ミシガン	デトロイト	デトロイト	2	ミシガン	デトロイト	デトロイト	2	ミシガン	デトロイト	デトロイト
3	アイオワ	デムワウン	デムワウン	3	アイオワ	デムワウン	デムワウン	3	アイオワ	デムワウン	デムワウン
4	イリノイ	シカゴ	シカゴ	4	イリノイ	シカゴ	シカゴ	4	イリノイ	シカゴ	シカゴ
5	ニュージャージー	ニュージャージー	ニュージャージー	5	ニュージャージー	ニュージャージー	ニュージャージー	5	ニュージャージー	ニュージャージー	ニュージャージー
6	ニューヨーク	ニューヨーク	ニューヨーク	6	ニューヨーク	ニューヨーク	ニューヨーク	6	ニューヨーク	ニューヨーク	ニューヨーク
7	ペンシルバニア	フィラデルフィア	フィラデルフィア	7	ペンシルバニア	フィラデルフィア	フィラデルフィア	7	ペンシルバニア	フィラデルフィア	フィラデルフィア
8	オハイオ	シンシナティ	シンシナティ	8	オハイオ	シンシナティ	シンシナティ	8	オハイオ	シンシナティ	シンシナティ
9	カンザス	ワイクザ	ワイクザ	9	カンザス	ワイクザ	ワイクザ	9	カンザス	ワイクザ	ワイクザ
10	ネブラスカ	リンカーン	リンカーン	10	ネブラスカ	リンカーン	リンカーン	10	ネブラスカ	リンカーン	リンカーン
11	アイダホ	ボイシ	ボイシ	11	アイダホ	ボイシ	ボイシ	11	アイダホ	ボイシ	ボイシ
12	モンタナ	ボリダグ	ボリダグ	12	モンタナ	ボリダグ	ボリダグ	12	モンタナ	ボリダグ	ボリダグ
13	ワイオミング	シャイアン	シャイアン	13	ワイオミング	シャイアン	シャイアン	13	ワイオミング	シャイアン	シャイアン
14	アラバマ	モービル	モービル	14	アラバマ	モービル	モービル	14	アラバマ	モービル	モービル
15	ジョージア	アトランタ	アトランタ	15	ジョージア	アトランタ	アトランタ	15	ジョージア	アトランタ	アトランタ
16	フロリダ	ジャクソンビル	ジャクソンビル	16	フロリダ	ジャクソンビル	ジャクソンビル	16	フロリダ	ジャクソンビル	ジャクソンビル
17	テキサス	ヒューストン	ヒューストン	17	テキサス	ヒューストン	ヒューストン	17	テキサス	ヒューストン	ヒューストン
18	オクラホマ	オクラホマ	オクラホマ	18	オクラホマ	オクラホマ	オクラホマ	18	オクラホマ	オクラホマ	オクラホマ
19	ルイジアナ	ニューオーリンズ	ニューオーリンズ	19	ルイジアナ	ニューオーリンズ	ニューオーリンズ	19	ルイジアナ	ニューオーリンズ	ニューオーリンズ
20	アラバマ	モービル	モービル	20	アラバマ	モービル	モービル	20	アラバマ	モービル	モービル
21	ニューメキシコ	アルバニキ	アルバニキ	21	ニューメキシコ	アルバニキ	アルバニキ	21	ニューメキシコ	アルバニキ	アルバニキ
22	テキサス	サンアントニオ	サンアントニオ	22	テキサス	サンアントニオ	サンアントニオ	22	テキサス	サンアントニオ	サンアントニオ
23	オクラホマ	オクラホマ	オクラホマ	23	オクラホマ	オクラホマ	オクラホマ	23	オクラホマ	オクラホマ	オクラホマ
24	ルイジアナ	ニューオーリンズ	ニューオーリンズ	24	ルイジアナ	ニューオーリンズ	ニューオーリンズ	24	ルイジアナ	ニューオーリンズ	ニューオーリンズ
25	アラバマ	モービル	モービル	25	アラバマ	モービル	モービル	25	アラバマ	モービル	モービル
26	ニューメキシコ	アルバニキ	アルバニキ	26	ニューメキシコ	アルバニキ	アルバニキ	26	ニューメキシコ	アルバニキ	アルバニキ
27	テキサス	サンアントニオ	サンアントニオ	27	テキサス	サンアントニオ	サンアントニオ	27	テキサス	サンアントニオ	サンアントニオ
28	オクラホマ	オクラホマ	オクラホマ	28	オクラホマ	オクラホマ	オクラホマ	28	オクラホマ	オクラホマ	オクラホマ
29	ルイジアナ	ニューオーリンズ	ニューオーリンズ	29	ルイジアナ	ニューオーリンズ	ニューオーリンズ	29	ルイジアナ	ニューオーリンズ	ニューオーリンズ
30	アラバマ	モービル	モービル	30	アラバマ	モービル	モービル	30	アラバマ	モービル	モービル
31	ニューメキシコ	アルバニキ	アルバニキ	31	ニューメキシコ	アルバニキ	アルバニキ	31	ニューメキシコ	アルバニキ	アルバニキ
32	テキサス	サンアントニオ	サンアントニオ	32	テキサス	サンアントニオ	サンアントニオ	32	テキサス	サンアントニオ	サンアントニオ
33	オクラホマ	オクラホマ	オクラホマ	33	オクラホマ	オクラホマ	オクラホマ	33	オクラホマ	オクラホマ	オクラホマ
34	ルイジアナ	ニューオーリンズ	ニューオーリンズ	34	ルイジアナ	ニューオーリンズ	ニューオーリンズ	34	ルイジアナ	ニューオーリンズ	ニューオーリンズ
35	アラバマ	モービル	モービル	35	アラバマ	モービル	モービル	35	アラバマ	モービル	モービル
36	ニューメキシコ	アルバニキ	アルバニキ	36	ニューメキシコ	アルバニキ	アルバニキ	36	ニューメキシコ	アルバニキ	アルバニキ
37	テキサス	サンアントニオ	サンアントニオ	37	テキサス	サンアントニオ	サンアントニオ	37	テキサス	サンアントニオ	サンアントニオ
38	オクラホマ	オクラホマ	オクラホマ	38	オクラホマ	オクラホマ	オクラホマ	38	オクラホマ	オクラホマ	オクラホマ
39	ルイジアナ	ニューオーリンズ	ニューオーリンズ	39	ルイジアナ	ニューオーリンズ	ニューオーリンズ	39	ルイジアナ	ニューオーリンズ	ニューオーリンズ
40	アラバマ	モービル	モービル	40	アラバマ	モービル	モービル	40	アラバマ	モービル	モービル
41	ニューメキシコ	アルバニキ	アルバニキ	41	ニューメキシコ	アルバニキ	アルバニキ	41	ニューメキシコ	アルバニキ	アルバニキ
42	テキサス	サンアントニオ	サンアントニオ	42	テキサス	サンアントニオ	サンアントニオ	42	テキサス	サンアントニオ	サンアントニオ
43	オクラホマ	オクラホマ	オクラホマ	43	オクラホマ	オクラホマ	オクラホマ	43	オクラホマ	オクラホマ	オクラホマ
44	ルイジアナ	ニューオーリンズ	ニューオーリンズ	44	ルイジアナ	ニューオーリンズ	ニューオーリンズ	44	ルイジアナ	ニューオーリンズ	ニューオーリンズ
45	アラバマ	モービル	モービル	45	アラバマ	モービル	モービル	45	アラバマ	モービル	モービル
46	ニューメキシコ	アルバニキ	アルバニキ	46	ニューメキシコ	アルバニキ	アルバニキ	46	ニューメキシコ	アルバニキ	アルバニキ
47	テキサス	サンアントニオ	サンアントニオ	47	テキサス	サンアントニオ	サンアントニオ	47	テキサス	サンアントニオ	サンアントニオ
48	オクラホマ	オクラホマ	オクラホマ	48	オクラホマ	オクラホマ	オクラホマ	48	オクラホマ	オクラホマ	オクラホマ
49	ルイジアナ	ニューオーリンズ	ニューオーリンズ	49	ルイジアナ	ニューオーリンズ	ニューオーリンズ	49	ルイジアナ	ニューオーリンズ	ニューオーリンズ
50	アラバマ	モービル	モービル	50	アラバマ	モービル	モービル	50	アラバマ	モービル	モービル
51	ニューメキシコ	アルバニキ	アルバニキ	51	ニューメキシコ	アルバニキ	アルバニキ	51	ニューメキシコ	アルバニキ	アルバニキ
52	テキサス	サンアントニオ	サンアントニオ	52	テキサス	サンアントニオ	サンアントニオ	52	テキサス	サンアントニオ	サンアントニオ
53	オクラホマ	オクラホマ	オクラホマ	53	オクラホマ	オクラホマ	オクラホマ	53	オクラホマ	オクラホマ	オクラホマ
54	ルイジアナ	ニューオーリンズ	ニューオーリンズ	54	ルイジアナ	ニューオーリンズ	ニューオーリンズ	54	ルイジアナ	ニューオーリンズ	ニューオーリンズ
55	アラバマ	モービル	モービル	55	アラバマ	モービル	モービル	55	アラバマ	モービル	モービル

注：・ニューヨーク州とイリノイ州の人口最大都市ニューヨークとシカゴの地方財産税制度がそれぞれの他の都市の制度と大きく異なるため、これら2州については2番目の大都市であるバッファローとオーロラの数値も記載している。

・着色している箇所は資産額に対して財産税額が累進的な負担構造になっている州・都市を示す。

出所：Lincoln Institute of Land policy and Minnesota Center for Fiscal Excellence, 50-State Property Tax Comparison Study, May 2013, Table 25, p.17-19, をもとに作成。

も負担が大きいのはロードアイランド州のプロビデンスで5085ドル、実効税率は4.238%で、負担が最も小さいのはワイオミング州のシャイアンの797ドル、0.664%である。両都市の負担格差は税額で6.4倍、実効税率で3.6ポイントとなっている。この負担が最大の都市と最小の都市の間の格差は不動産価値が100万ドル（資産総額120万ドル）、2500万ドル（資産総額3000万ドル）の場合も等しい。これはほとんどの州、都市で財産税が資産価値額に対して比例税構造になっていることによる。

しかし、ミネソタ州ミネアポリス、ウィスコンシン州ミルウォーキー、アリ

表3 全米人口上位50都市及びワシントンDCにおける商業用資産の財産税負担 (2012年度)

※資産総額の6分の1が動産(機械・設備、在庫品、附合物)と仮定

No.	①10万ドルの不動産+2万ドルの動産			②100万ドルの不動産+20万ドルの動産			③2500万ドルの不動産+500万ドルの動産		
	都市	税額(ドル)	実効(%)	都市	税額(ドル)	実効(%)	都市	税額(ドル)	実効(%)
1	ワシントン	4,925	4.104%	ワシントン	49,254	4.104%	ワシントン	1,231,339	4.104%
2	シカゴ	4,664	3.866%	シカゴ	46,637	3.866%	シカゴ	1,165,923	3.866%
3	ニューヨーク	3,855	3.213%	ミネアポリス	40,539	3.378%	ミネアポリス	1,049,304	3.498%
4	カンザスシティ	3,501	2.922%	ニューヨーク	35,550	3.213%	ニューヨーク	963,761	3.213%
5	フィラデルフィア	3,504	2,920%	カンザスシティ	35,055	2,922%	カンザスシティ	876,634	2,922%
6	マイアミ	3,467	2,889%	フィラデルフィア	35,043	2,920%	フィラデルフィア	876,075	2,920%
7	ボストン	3,415	2,846%	マイアミ	34,673	2,889%	マイアミ	866,827	2,889%
8	ロサンゼルス	3,410	2,842%	ボストン	34,154	2,846%	ボストン	853,860	2,846%
9	サンフランシスコ	3,331	2,776%	ロサンゼルス	34,104	2,842%	ロサンゼルス	852,665	2,842%
10	ミネアポリス	3,208	2,673%	サンフランシスコ	33,308	2,776%	サンフランシスコ	832,708	2,776%
11	ポートランド	3,178	2,648%	ポートランド	32,156	2,680%	ポートランド	805,808	2,680%
12	ダラス	3,170	2,642%	ポートランド	31,776	2,648%	ポートランド	784,389	2,648%
13	ミルウォーキー	3,146	2,620%	ダラス	31,699	2,642%	ダラス	782,480	2,642%
14	サンアントニオ	3,043	2,536%	サンアントニオ	30,427	2,536%	サンアントニオ	760,667	2,536%
15	エルババ	2,900	2,417%	エルババ	29,003	2,417%	エルババ	744,977	2,433%
16	ヒューストン	2,868	2,389%	ヒューストン	28,662	2,389%	ヒューストン	725,068	2,417%
17	アーリントン	2,854	2,378%	アーリントン	28,536	2,378%	ヒューストン	716,553	2,389%
18	クリーブランド	2,833	2,361%	クリーブランド	28,333	2,361%	アーリントン	713,392	2,378%
19	ポートランド	2,771	2,309%	ポートランド	27,808	2,371%	クリーブランド	708,313	2,361%
20	ロサンゼルス	2,748	2,290%	ロサンゼルス	27,708	2,309%	ロサンゼルス	692,705	2,290%
21	ポートランド	2,615	2,178%	ポートランド	27,484	2,200%	ロサンゼルス	687,167	2,178%
22	マイアミ	2,475	2,062%	マイアミ	26,146	2,179%	ポートランド	687,091	2,200%
23	デンバー	2,422	2,018%	デンバー	25,648	2,178%	ポートランド	653,638	2,178%
24	ワシントン	2,388	1,990%	ワシントン	25,225	2,212%	マイアミ	643,641	1,990%
25	インディアナポリス	2,379	1,982%	マイアミ	24,740	2,062%	マイアミ	618,897	2,062%
26	ニュージャージー	2,282	1,902%	50都市平均	24,518	2,045%	50都市平均	619,465	2,062%
27	ニュージャージー	2,194	1,828%	ワシントン	24,215	2,018%	ワシントン	618,388	1,828%
28	マイアミ	2,143	1,786%	インディアナポリス	22,820	1,902%	デンバー	605,379	2,018%
29	フィラデルフィア	2,140	1,784%	フィラデルフィア	21,846	1,796%	フィラデルフィア	574,726	1,816%
30	ワシントン	2,106	1,755%	ワシントン	21,402	1,784%	インディアナポリス	570,500	1,902%
31	コロラドスプリングス	2,062	1,718%	ワシントンDC	21,320	1,777%	サンシエル	553,061	1,784%
32	アリゾナ	1,864	1,553%	アリゾナ	21,060	1,755%	アリゾナ	526,507	1,755%
33	ジャクソンビル	1,761	1,467%	ジャクソンビル	20,834	1,718%	ジャクソンビル	526,208	1,754%
34	ポートランド	1,687	1,406%	コロラドスプリングス	20,621	1,718%	コロラドスプリングス	508,211	1,718%
35	フルムカーク	1,668	1,389%	オーストラリア	16,888	1,406%	オーストラリア	421,710	1,406%
36	サンフランシスコ	1,659	1,382%	フルムカーク	16,653	1,389%	フルムカーク	416,568	1,389%
37	ポートランド	1,630	1,359%	ポートランド	16,587	1,382%	ポートランド	414,668	1,382%
38	オクラホマ	1,628	1,358%	オクラホマ	16,301	1,358%	オクラホマ	403,760	1,358%
39	オクラホマ	1,577	1,314%	オクラホマ	15,773	1,314%	オクラホマ	394,316	1,314%
40	サンフランシスコ	1,529	1,274%	サンフランシスコ	15,289	1,274%	サンフランシスコ	382,230	1,274%
41	ロサンゼルス	1,519	1,266%	ロサンゼルス	15,187	1,266%	ロサンゼルス	379,665	1,266%
42	ポートランド	1,477	1,231%	ポートランド	14,769	1,231%	ポートランド	368,216	1,231%
43	ロサンゼルス	1,477	1,231%	ロサンゼルス	14,768	1,231%	ロサンゼルス	369,197	1,231%
44	サンフランシスコ	1,403	1,169%	サンフランシスコ	14,029	1,169%	サンフランシスコ	350,730	1,169%
45	ポートランド	1,378	1,148%	ポートランド	13,781	1,148%	ポートランド	344,516	1,148%
46	サンフランシスコ	1,356	1,128%	サンフランシスコ	13,530	1,128%	サンフランシスコ	338,474	1,128%
47	サンフランシスコ	1,343	1,119%	サンフランシスコ	13,430	1,119%	サンフランシスコ	335,760	1,119%
48	サンフランシスコ	1,334	1,112%	サンフランシスコ	13,338	1,112%	サンフランシスコ	333,459	1,112%
49	バージニアビーチ	1,201	1,001%	バージニアビーチ	12,010	1,001%	バージニアビーチ	300,243	1,001%
50	ポートランド	1,192	0,994%	ポートランド	11,925	0,994%	ポートランド	298,124	0,994%
注1	ワシントン	1,133	0,945%	ワシントン	11,335	0,945%	ワシントン	293,365	0,945%

注：着色している箇所は資産額に対して財産税額が累進的な負担構造になっている州・都市を示す。
 出所：Lincoln Institute of Land Policy and Minnesota Center for Fiscal Excellence, *50-State Property Tax Comparison Study*, May 2013, Table 32, pp.29-30、をもとに作成。

ゾナ州フェニックス、フロリダ州ジャクソンビル、ワシントン DC については、資産価値が大きくなるにつれ実効税率が上昇し、弱いながらも「累進的」な負担構造になっている(表中、着色して示している)。これは、これらの州、都市の財産税制度の非課税や税額控除等の適用の仕組みによるものである。

次に、表 3 は、全米人口上位 50 都市について、上記と同じ資産価値(10 万ドル、100 万ドル、2500 万ドルの不動産)を想定して財産税負担を比較して

表 4 各州の人口最大都市及びワシントン DC における製造業用資産の財産税負担
(不動産の割合が資産全体の 60 % のケース：2012 年度)

10万ドルの不動産(資産総額20万ドル)				100万ドルの不動産(資産総額200万ドル)				2500万ドルの不動産(資産総額5000万ドル)			
州	人口最大都市	税額	税率	州	人口最大都市	税額	税率	州	人口最大都市	税額	税率
1	サウスカロライナ	4,713	9.45%	サウスカロライナ	コロロビダ	67,131	9.45%	サウスカロライナ	コロロビダ	2,172,270	9.45%
2	ミシガン	4,866	9.73%	ミシガン	デトロイト	69,680	9.73%	ミシガン	デトロイト	2,152,216	9.73%
3	ミシシッピ	6,376	2,550%	ミシシッピ	ジャクソン	63,762	2,550%	ミシシッピ	ジャクソン	1,594,052	2,550%
4	テキサス	6,323	2,529%	テキサス	ヒューストン	63,231	2,529%	テキサス	ヒューストン	1,580,763	2,529%
5	テキサス	6,191	2,476%	テキサス	メレンス	61,911	2,476%	テキサス	メレンス	1,547,780	2,476%
6	インディアナ	5,400	2,160%	インディアナ	インディアナポリス	54,000	2,160%	インディアナ	インディアナポリス	1,350,000	2,160%
7	ミズーリ	5,380	2,152%	ミズーリ	カンザスシティ	53,799	2,152%	ミズーリ	カンザスシティ	1,348,981	2,152%
8	ルイジアナ	5,340	2,136%	ルイジアナ	ニューオーリンズ	53,397	2,136%	ルイジアナ	ニューオーリンズ	1,334,922	2,136%
9	アイオワ	5,085	2,034%	アイオワ	デムワ	50,847	2,034%	アイオワ	デムワ	1,271,881	2,034%
10	ロードアイランド	4,806	1,922%	ロードアイランド	プロビデンス	48,060	1,922%	ワシントンDC	ワシントンDC	1,211,938	1,922%
11	イリノイ	4,272	1,709%	イリノイ	フェニックス	45,337	1,813%	ロードアイランド	プロビデンス	1,201,500	938%
12	アラバマ	4,140	1,656%	ワシントンDC	ワシントンDC	45,120	1,805%	アリゾナ	フェニックス	1,179,369	1,887%
13	ジョージア	4,106	1,642%	イリノイ	シカゴ	42,715	1,709%	イリノイ	シカゴ	1,057,885	1,709%
14	ウェストバージニア	4,038	1,615%	オレゴン	ポートランド	41,397	1,656%	ミネソタ	ミネアポリス	1,049,304	1,678%
15	ネブラスカ	3,997	1,599%	ジョージア	アトランタ	41,059	1,642%	オレゴン	ポートランド	1,034,927	1,656%
16	コロロド	3,858	1,545%	ミネソタ	ミネアポリス	40,538	1,622%	ジョージア	アトランタ	1,026,476	1,642%
17	ニューヨーク	3,855	1,542%	ニューハンプシャー	ポートピア	40,392	1,615%	ニューハンプシャー	ポートピア	1,009,543	1,615%
18	アラスカ	3,771	1,508%	ネブラスカ	オマハ	39,969	1,599%	ネブラスカ	オマハ	999,231	1,599%
19	アイダホ	3,728	1,491%	コロロド	デンバー	38,690	1,548%	コロロド	デンバー	967,262	1,548%
20	オクラホマ	3,628	1,451%	ニューヨーク	ニューヨーク	38,550	1,542%	ニューヨーク	ニューヨーク	963,761	1,542%
21	ニューヨーク	3,580	1,432%	アラスカ	アングレッジ	37,706	1,508%	アラスカ	アングレッジ	942,647	1,508%
22	ペンシルバニア	3,504	1,402%	アイダホ	ボイシ	37,276	1,491%	アイダホ	ボイシ	931,905	1,491%
23	アーカンソー	3,493	1,393%	オクラホマ	オクラホマシティ	36,277	1,451%	オクラホマ	オクラホマシティ	906,926	1,451%
24	カンザス	3,477	1,391%	ハワイ	ハワアイロー	35,797	1,432%	ニューメキシコ	エルパソ	894,937	1,432%
25	コネチカト	3,317	1,327%	ワシントンDC	ワシントンDC	35,626	1,429%	ワシントンDC	ワシントンDC	894,051	1,430%
26	コネチカト	3,309	1,324%	ペンシルバニア	フィラデルフィア	35,043	1,402%	ペンシルバニア	フィラデルフィア	876,075	1,402%
27	マサチューセッツ	3,288	1,315%	アーカンソー	リトルロック	34,926	1,397%	アーカンソー	リトルロック	873,143	1,397%
28	ミネソタ	3,208	1,263%	カリフォルニア	ウイスター	33,166	1,327%	カリフォルニア	ウイスター	829,139	1,327%
29	イリノイ	3,149	1,259%	コネチカト	プリジポート	33,094	1,324%	コロロド	ジャクソンビル	828,627	1,324%
30	メリーランド	3,049	1,219%	マサチューセッツ	ボストン	32,878	1,315%	コネチカト	プリジポート	827,339	1,324%
31	ユタ	3,032	1,213%	フロリダ	ジャクソンビル	32,730	1,309%	マサチューセッツ	ボストン	821,940	1,315%
32	ワイズコンシン	3,016	1,204%	イリノイ	オーロラ	31,468	1,239%	イリノイ	オーロラ	787,140	1,259%
33	ワシントンDC	2,862	1,163%	ワイズコンシン	ミルウォーキー	30,815	1,238%	ワイズコンシン	ミルウォーキー	772,229	1,259%
34	モンタナ	2,919	1,168%	メリーランド	ボルティモア	30,487	1,219%	メリーランド	ボルティモア	762,187	1,219%
35	フロリダ	2,854	1,154%	ユタ	ソルトレークシティ	30,322	1,213%	ユタ	ソルトレークシティ	758,041	1,213%
36	アリゾナ	2,810	1,148%	モンタナ	ビリングス	29,191	1,168%	モンタナ	ビリングス	729,777	1,168%
37	バーモント	2,783	1,113%	バーモント	バーリントン	27,833	1,113%	バーモント	バーリントン	685,822	1,113%
38	ニューメキシコ	2,758	1,103%	ニューメキシコ	アルバカーキ	27,583	1,103%	ニューメキシコ	アルバカーキ	689,574	1,103%
39	オハイオ	2,748	1,099%	オハイオ	ロサンゼルス	27,484	1,099%	オハイオ	ロサンゼルス	687,091	1,099%
40	アラバマ	2,636	1,054%	アラバマ	バーミンガム	26,354	1,054%	アラバマ	バーミンガム	659,880	1,054%
41	カリフォルニア	2,405	992%	カリフォルニア	ロサンゼルス	24,045	992%	カリフォルニア	ロサンゼルス	601,136	992%
42	ニュージャージー	2,348	939%	ニューアーク	ニューアーク	23,484	939%	ニュージャージー	ニューアーク	587,099	939%
43	ノースカロライナ	2,337	935%	ノースカロライナ	シャーロット	23,373	935%	ノースカロライナ	シャーロット	584,331	935%
44	ニューハンプシャー	2,251	901%	ニューハンプシャー	マンチェスター	22,510	901%	ニューハンプシャー	マンチェスター	563,294	901%
45	メイン	2,184	866%	メイン	ポートランド	21,643	866%	メイン	ポートランド	541,075	866%
46	ネバダ	2,157	863%	ネバダ	ラスベガス	21,571	863%	ネバダ	ラスベガス	539,264	863%
47	ワシントン	1,927	731%	ワシントン	シアトル	18,723	731%	ワシントン	シアトル	456,820	731%
48	カリフォルニア	1,710	684%	カリフォルニア	サンフランシスコ	17,105	684%	カリフォルニア	サンフランシスコ	427,613	684%
49	ノースダコタ	1,693	677%	ノースダコタ	フェアブーク	16,932	677%	ノースダコタ	フェアブーク	423,299	677%
50	ケンタッキー	1,678	671%	ケンタッキー	ルイズビル	16,785	671%	ケンタッキー	ルイズビル	419,613	671%
51	ワイオミング	1,536	614%	ワイオミング	ジャクソン	15,361	614%	ワイオミング	ジャクソン	384,020	614%
52	フロリダ	1,521	611%	フロリダ	マイアミ	15,211	611%	フロリダ	マイアミ	382,294	611%
53	ハワイ	1,207	483%	ハワイ	ホノルル	12,074	483%	ハワイ	ホノルル	301,847	483%
54	バージニア	1,127	441%	バージニア	バージニアビーチ	11,270	441%	バージニア	バージニアビーチ	281,743	441%

注：ニューヨーク州とイリノイ州の人口最大都市ニューヨークとシカゴの地方財産税制度がそれぞれ他の都市の制度と大きく異なるため、これら2州については2番目の大都市であるバッファローとオーロラの数値も記載している。

・着色している箇所は資産額に対して財産税額が累進的な負担構造になっている州・都市を示す。

出所：Lincoln Institute of Land Policy and Minnesota Center for Fiscal Excellence, 50-State Property Tax Comparison Study, May 2013, Table 27, pp.22-23, をもとに作成。

いる。最も負担の重い大都市はデトロイト（ミシガン州）で、50位のシアトル（ワシントン州）との差は、財産税額で4.3倍、実効税率で3.2ポイントである。ここでもミネアポリス（ミネソタ州）、ミルウォーキー（ウィスコンシン州）、フェニックス（アリゾナ州）、マイアミとジャクソンビル（ともにフロリダ州）及びワシントン DC は資産額に対して弱い累進的負担構造になっていることが示されている。

表5 各州の人口最大都市及びワシントン DC における製造業用資産の財産税負担
(財産の割合が資産全体の 50% のケース：2012 年度)

州	10万ドルの不動産(資産総額20万ドル)			100万ドルの不動産(資産総額200万ドル)			250万ドルの不動産(資産総額500万ドル)				
	機軸・設備75万ドル、在庫品6万ドル、附合物15万ドル	人口最大都市	負担額/下ル	機軸・設備75万ドル、在庫品6万ドル、附合物15万ドル	人口最大都市	負担額/下ル	機軸・設備187万ドル、在庫品100万ドル、附合物15万ドル	人口最大都市	負担額/下ル		
1 サウスカロライナ	コロンビア	7223	3,414	サウスカロライナ	ロンドン	72,240	3,414	サウスカロライナ	コロロン	720,139	3,414
2 ミシガン	デトロイト	6,050	3,025	ミシガン	デトロイト	60,497	3,025	ミシガン	デトロイト	1,512,417	3,025
3 テキサス	メンフィス	5,122	2,561	テキサス	メンフィス	51,216	2,561	テキサス	メンフィス	1,280,405	2,561
4 アイオワ	デムワウン	5,089	2,544	アイオワ	デムワウン	50,847	2,544	アイオワ	デムワウン	1,271,181	2,544
5 インディアナ	ジャクソン	5,072	2,536	インディアナ	ジャクソン	50,723	2,536	インディアナ	ジャクソン	1,268,044	2,536
6 キービス	ヒューストン	5,068	2,529	キービス	ヒューストン	50,584	2,529	キービス	ヒューストン	1,264,610	2,529
7 ミズーリ	カンザスシティ	4,577	2,289	ミズーリ	カンザスシティ	45,770	2,289	ミズーリ	カンザスシティ	1,144,261	2,289
8 ロウイジアナ	ワシントン	4,571	2,286	ロウイジアナ	ワシントン	45,707	2,286	ロウイジアナ	ワシントン	1,131,350	2,286
9 インディアナ	インディアナポリス	4,500	2,250	インディアナ	インディアナポリス	45,000	2,250	インディアナ	インディアナポリス	1,125,000	2,250
10 イリノイ	シカゴ	4,272	2,136	イリノイ	シカゴ	42,715	2,136	イリノイ	シカゴ	1,067,885	2,136
11 ルイジアナ	ニューオーリンズ	4,237	2,119	ルイジアナ	ニューオーリンズ	42,367	2,119	ルイジアナ	ニューオーリンズ	1,059,185	2,119
12 ニューヨーク	ニューヨーク	3,851	1,926	ニューヨーク	ニューヨーク	38,509	1,926	ニューヨーク	ニューヨーク	1,049,204	2,099
13 ニューヨーク	バッファロー	3,580	1,790	ニューヨーク	ニューヨーク	35,850	1,928	ニューヨーク	バッファロー	988,425	1,937
14 ペンシルバニア	フィラデルフィア	3,504	1,752	ペンシルバニア	フィラデルフィア	35,043	1,752	ペンシルバニア	フィラデルフィア	963,761	1,928
15 オレゴン	ポートランド	3,486	1,743	オレゴン	ポートランド	34,861	1,743	オレゴン	ポートランド	959,938	1,918
16 ネバダ	ラスベガス	3,345	1,673	ネバダ	ラスベガス	33,448	1,673	ネバダ	ラスベガス	894,937	1,790
17 ジョージア	アトランタ	3,321	1,661	ジョージア	アトランタ	33,208	1,661	ジョージア	アトランタ	876,075	1,752
18 コロラド	デンバー	3,249	1,624	コロラド	デンバー	32,487	1,624	コロラド	デンバー	871,518	1,743
19 ウェストバージニア	チャールストン	3,238	1,619	ウェストバージニア	チャールストン	32,468	1,619	ウェストバージニア	チャールストン	838,145	1,619
20 ミネソタ	ミネアポリス	3,208	1,604	ミネソタ	ミネアポリス	32,006	1,604	ミネソタ	ミネアポリス	830,199	1,660
21 カンザス	ワイチタ	3,166	1,583	カンザス	ワイチタ	32,487	1,624	カンザス	ワイチタ	812,169	1,624
22 ネbraska	リンカーン	3,165	1,583	ネbraska	リンカーン	32,359	1,618	ネbraska	リンカーン	809,971	1,618
23 イリノイ	オーローラ	3,149	1,574	イリノイ	オーローラ	31,558	1,583	イリノイ	オーローラ	791,451	1,583
24 アイダホ	ボイシ	3,143	1,572	アイダホ	ボイシ	31,655	1,583	アイダホ	ボイシ	791,388	1,583
25 マサチューセッツ	ボストン	3,128	1,564	マサチューセッツ	ボストン	31,486	1,574	マサチューセッツ	ボストン	787,140	1,574
州 平均		3,061	1,531			31,433	1,574			798,402	1,574
26 アラスカ	アンカレッジ	2,992	1,496	アラスカ	アンカレッジ	31,324	1,569	アラスカ	アンカレッジ	785,823	1,574
27 ワシントン	シアトル	2,975	1,488	ワシントン	シアトル	31,282	1,564	ワシントン	シアトル	792,040	1,564
28 オクラホマ	オクラホマシティ	2,839	1,420	オクラホマ	オクラホマシティ	29,921	1,496	オクラホマ	オクラホマシティ	748,022	1,496
29アーカンソー	リトルロック	2,788	1,394	アーカンソー	リトルロック	29,470	1,475	アーカンソー	リトルロック	738,650	1,475
30 メリラン	ボルティモア	2,767	1,383	メリラン	ボルティモア	28,391	1,420	メリラン	ボルティモア	709,768	1,420
31 オハイオ	コロンバス	2,748	1,374	オハイオ	コロンバス	27,876	1,394	オハイオ	コロンバス	699,019	1,394
32 ユタ	リトルトン	2,552	1,276	ユタ	リトルトン	27,687	1,393	ユタ	リトルトン	698,893	1,394
33 ハーモント	ハリウッド	2,526	1,263	ハーモント	ハリウッド	27,546	1,376	ハーモント	ハリウッド	691,686	1,383
34 モンタナ	ビリングス	2,432	1,216	モンタナ	ビリングス	27,484	1,374	モンタナ	ビリングス	687,091	1,374
35 フロリダ	ジャクソンビル	2,366	1,183	フロリダ	ジャクソンビル	25,519	1,216	フロリダ	ジャクソンビル	637,976	1,216
36 ニューメキシコ	アルバカーキ	2,348	1,174	ニューメキシコ	アルバカーキ	25,257	1,263	ニューメキシコ	アルバカーキ	631,426	1,263
37 ニューメキシコ	アルバカーキ	2,290	1,145	ニューメキシコ	アルバカーキ	24,316	1,216	ニューメキシコ	アルバカーキ	607,906	1,216
38 ニューハンプシャー	マンチェスター	2,251	1,126	ニューハンプシャー	マンチェスター	23,484	1,174	ニューハンプシャー	マンチェスター	587,099	1,174
39 フロリダ	パームビーチ	2,218	1,109	フロリダ	パームビーチ	22,903	1,145	フロリダ	パームビーチ	572,751	1,145
40 アリゾナ	フェニックス	2,184	1,093	アリゾナ	フェニックス	22,513	1,120	アリゾナ	フェニックス	562,818	1,120
41 メイン	ポートランド	2,070	1,035	メイン	ポートランド	22,184	1,109	メイン	ポートランド	554,610	1,109
42 カリフォルニア	ロサンゼルス	2,055	1,028	カリフォルニア	ロサンゼルス	20,321	1,035	カリフォルニア	ロサンゼルス	517,560	1,035
43 ノースカロライナ	シャーロット	1,989	0,984	ノースカロライナ	シャーロット	20,249	1,014	ノースカロライナ	シャーロット	506,220	1,014
44 ワシントンDC		1,962	0,981	ワシントンDC		19,686	0,984	ワシントンDC		492,141	0,984
45 ネバダ	ラスベガス	1,813	0,906	ネバダ	ラスベガス	18,128	0,906	ネバダ	ラスベガス	453,211	0,906
46 ノースダコタ	グランダーズ	1,710	0,855	ノースダコタ	グランダーズ	17,109	0,855	ノースダコタ	グランダーズ	429,244	0,855
47 ノースダコタ	ファーゴ	1,683	0,847	ノースダコタ	ファーゴ	16,932	0,847	ノースダコタ	ファーゴ	423,299	0,847
48 ケンタッキー	ルイスビル	1,537	0,768	ケンタッキー	ルイスビル	15,369	0,768	ケンタッキー	ルイスビル	384,213	0,768
49 ワシントン	シアトル	1,520	0,763	ワシントン	シアトル	15,189	0,763	ワシントン	シアトル	382,464	0,763
50 アラバマ	ワイチタ	1,531	0,691	アラバマ	ワイチタ	13,811	0,691	アラバマ	ワイチタ	345,294	0,691
51 アイオワ	ジャクソン	1,291	0,646	アイオワ	ジャクソン	12,911	0,646	アイオワ	ジャクソン	322,873	0,646
52 ハワイ	ホノルル	1,207	0,604	ハワイ	ホノルル	12,074	0,604	ハワイ	ホノルル	301,847	0,604
53 ハーモント	ハリウッドビーチ	1,053	0,526	ハーモント	ハリウッドビーチ	10,530	0,526	ハーモント	ハリウッドビーチ	263,443	0,526

注：ニューメキシコ州とイリノイ州の人口最大都市ニューメキシコ州とシカゴの地方財産税制度がそれぞれ他の州の他都市の制度と大きく異なるため、これら2州については2番目の大都市であるバッファローとオーローラの数値も記載している。

・着色している箇所は資産額に対して財産税額が累進的な負担構造になっている州・都市を示す。

出所：Lincoln Institute of Land Policy and Minnesota Center for Fiscal Excellence, *50-State Property Tax Comparison Study*, May 2013, Table 26, pp.20-21、をもとに作成。

(2) 製造業用資産

次に、表 4 は製造行用資産の各州の人口最大都市における財産税負担を示したものである。市場価格 10 万ドル、100 万ドル、2500 万ドルの不動産を想定し、それぞれにおいて不動産と同額（資産総額の 50%）の動産を有するとした場合の財産税額と実効税率が試算され、負担の重い順に並べられている。動産の内訳としては、機械・設備が動産全体の 50%、在庫品が 40%、附合物が 10%の価値を有するものとされている。

不動産価値が 10 万ドルの資産（動産を含む総資産は 20 万ドル）の場合、最も負担が大きいのはサウスカロライナ州のコロンビアで 8713 ドル、実効税率は 3.485%で、負担が最も小さいのはバージニア州のバージニアビーチの 797

表 6 全米人口上位 50 都市における製造業用資産の財産税負担
(動産の割合が資産全体の 50%のケース：2012 年度)

10万ドルの不動産(資産総額20万ドル)			100万ドルの不動産(資産総額200万ドル)			2500万ドルの不動産(資産総額500万ドル)		
機械・設備75万ドル、在庫品25万ドル			機械・設備75万ドル、在庫品25万ドル			機械・設備18万ドル、在庫品15万ドル		
州	都市	負担額:ドル(実効税率)	州	都市	負担額:ドル(実効税率)	州	都市	負担額:ドル(実効税率)
1	フロリダ	ミシガン 6,050 3,025	フロリダ	ミシガン 60,487 3,025	フロリダ	ミシガン 1,512,417 3,025		
2	ワシントン	5,636 2,818	ワシントン	56,367 2,818	ワシントン	1,408,934 2,818		
3	ダラス	5,462 2,731	ダラス	54,615 2,731	ダラス	1,365,380 2,731		
4	サンアントニオ	5,386 2,693	サンアントニオ	53,858 2,693	サンアントニオ	1,346,456 2,693		
5	ヒューストン	5,217 2,609	ヒューストン	52,174 2,609	ヒューストン	1,304,262 2,609		
6	アーリントン	5,180 2,590	アーリントン	51,787 2,590	アーリントン	1,294,934 2,590		
7	メンフィス	5,122 2,561	メンフィス	51,216 2,561	メンフィス	1,280,405 2,561		
8	ヒューストン	5,088 2,539	ヒューストン	50,884 2,539	ヒューストン	1,264,610 2,539		
9	ポートランド	4,838 2,419	ポートランド	48,380 2,419	ポートランド	1,209,600 2,419		
10	カンザスシティ	4,577 2,289	カンザスシティ	45,770 2,289	カンザスシティ	1,144,261 2,289		
11	インディアナポリス	4,500 2,250	インディアナポリス	45,000 2,250	インディアナポリス	1,125,000 2,250		
12	シカゴ	4,272 2,136	シカゴ	42,715 2,136	シカゴ	1,069,855 2,136		
13	ニューヨーク	3,855 1,928	ミネソタ	40,539 2,074	ワシントン	1,049,585 2,099		
14	フィラデルフィア	3,504 1,752	アリゾナ	39,993 2,000	ミネソタ	1,049,304 2,099		
15	ポートランド	3,486 1,743	ニューヨーク	39,550 1,923	オレゴン	988,426 1,937		
16	オマハ	3,345 1,672	フィニックス	38,899 1,845	ニューヨーク	963,761 1,926		
17	アラバマ	3,321 1,660	フィラデルフィア	35,043 1,752	ペンシルバニア	956,638 1,918		
18	サンディエゴ	3,259 1,629	ワシントン	34,980 1,748	フィラデルフィア	916,075 1,753		
19	ミネソタ	3,249 1,624	ポートランド	34,861 1,743	ポートランド	871,518 1,743		
20	ミネソタ	3,208 1,604	マイアミ	33,901 1,695	マイアミ	860,537 1,721		
21	ワシントン	3,168 1,583	オマハ	32,446 1,624	オマハ	835,145 1,675		
22	ポートランド	3,128 1,564	アラバマ	32,208 1,660	アラバマ	830,199 1,660		
23	マイアミ	3,106 1,553	ナッシュビル	32,586 1,629	ポートランド	820,117 1,640		
24	ミルウォーキー	2,902 1,451	50都市平均	32,583 1,629	ナッシュビル	814,661 1,629		
25	オーラホマ	2,876 1,438	デトロイト	32,487 1,624	デトロイト	812,169 1,624		
26	オーラホマ	2,839 1,420	ワシントン	31,658 1,583	ワシントン	795,308 1,583		
27	ロサンゼルス	2,833 1,417	ポートランド	31,282 1,564	ワシントン	791,451 1,583		
28	ロサンゼルス	2,768 1,384	アリゾナ	30,871 1,510	ポートランド	782,040 1,548		
29	ポートランド	2,767 1,383	ミルウォーキー	29,470 1,473	ミルウォーキー	738,650 1,477		
30	ロサンゼルス	2,748 1,374	オーラホマ	28,391 1,420	オーラホマ	708,768 1,420		
31	ワシントン	2,700 1,350	ワシントン	28,141 1,407	ワシントン	705,260 1,407		
32	ワシントン	2,679 1,349	ロサンゼルス	27,676 1,384	ワシントン	699,019 1,384		
33	ジャクソンビル	2,666 1,328	ポートランド	27,667 1,383	ロサンゼルス	691,911 1,384		
34	アルバニ	2,280 1,140	ワシントン	27,564 1,378	ワシントン	687,840 1,383		
35	オーラホマ	2,249 1,125	ロサンゼルス	27,484 1,374	ロサンゼルス	687,091 1,374		
36	フィニックス	2,194 1,097	タルサ	26,794 1,340	タルサ	669,848 1,340		
37	サンフランシスコ	2,038 1,019	アルバニ	22,963 1,145	ポートランド	572,571 1,145		
38	ロサンゼルス	1,968 0,983	ワシントン	22,891 1,125	ワシントン	562,280 1,125		
39	ロサンゼルス	1,969 0,985	サンゼレ	20,386 1,019	サンゼレ	509,640 1,019		
40	シャーロット	1,989 0,984	ロサンゼルス	20,249 1,012	ロサンゼルス	506,220 1,012		
41	サンフランシスコ	1,962 0,981	ワシントン	19,860 0,983	ワシントン	492,262 0,983		
42	サンフランシスコ	1,871 0,935	シャーロット	19,688 0,984	シャーロット	492,141 0,984		
43	メサ	1,864 0,932	サンフランシスコ	18,706 0,935	サンフランシスコ	467,640 0,935		
44	ロビンソン	1,768 0,889	ワシントン	18,714 0,918	ワシントン	459,255 0,918		
45	ラスベガス	1,813 0,906	ラスベガス	18,128 0,906	ラスベガス	453,211 0,906		
46	サンフランシスコ	1,791 0,895	サンフランシスコ	17,907 0,895	サンフランシスコ	447,680 0,895		
47	サンフランシスコ	1,784 0,893	ワシントン	17,844 0,893	ワシントン	447,280 0,893		
48	ロサンゼルス	1,559 0,780	ロサンゼルス	15,591 0,780	ロサンゼルス	389,784 0,780		
49	ルイズビル	1,537 0,769	ルイズビル	15,369 0,769	ルイズビル	384,213 0,769		
50	セントルイス	1,536 0,768	セントルイス	15,299 0,768	セントルイス	382,484 0,768		
51	ロビンソン	1,503 0,750	ロビンソン	15,030 0,750	ロビンソン	363,243 0,750		

注：着色している箇所は資産額に対して財産税額が累進的な負担構造になっている州・都市を示す。
出所：Lincoln Institute of Land Policy and Minnesota Center for Fiscal Excellence, 50-State Property Tax Comparison Study, May 2013, Table33, pp.31-32、をもとに作成。

ドル、0.451%である。両都市の負担格差は税額で7.7倍、実効税率で3.0ポイントとなっている。商業用資産の場合と同じく、負担が最大の都市と最小の都市の間の格差は不動産価値が100万ドル、2500万ドルの場合も等しい。

表5は、動産の割合を資産全体の60%として試算を行った結果である(動産の内訳は50%の場合と同じ割合を用いている)。負担が最も重いサウスカロライナ州コロンビアの財産税額は10万ドルの不動産の場合、7225ドルで実効税率は3.612%で、負担最小のバージニア州の財産税額が1053ドル、実効税率は0.526%であるので、両都市の差は税額で6.9倍、実効税率で3.0ポイントとなっている(100万ドル、2500万ドルの不動産の場合も格差は同じ)。

表7 全米人口上位50都市における製造業資産の財産税負担
(動産の割合が資産全体の60%のケース：2012年度)

10万ドルの不動産(資産総額の10%)			100万ドルの不動産(資産総額の20%)			2500万ドルの不動産(資産総額の500%)						
規模: 税額75万ドル, 相対資産6万ドル, 割合15%	規模: 税額75万ドル, 相対資産60万ドル, 割合15%	規模: 税額1375万ドル, 相対資産1500万ドル, 割合15%	都市	州	負担額: 上ドル/資産価値	都市	州	負担額: 上ドル/資産価値				
1	フォートワース	テキサス	7,045	2,818	フォートワース	テキサス	70,447	2,818	フォートワース	テキサス	1,761,167	2,818
2	デトロイト	ミシガン	6,959	2,789	デトロイト	ミシガン	69,689	2,789	デトロイト	ミシガン	1,722,216	2,789
3	ダラス	テキサス	6,827	2,731	ダラス	テキサス	68,269	2,731	ダラス	テキサス	1,706,724	2,731
4	サントアントニオ	テキサス	6,732	2,693	サントアントニオ	テキサス	67,323	2,693	サントアントニオ	テキサス	1,683,069	2,693
5	ヒューストン	テキサス	6,522	2,609	ヒューストン	テキサス	65,218	2,609	ヒューストン	テキサス	1,630,452	2,609
6	フィニクス	アリゾナ	6,476	2,590	フィニクス	アリゾナ	64,741	2,590	フィニクス	アリゾナ	1,618,867	2,590
7	ヒューストン	テキサス	6,323	2,529	ヒューストン	テキサス	63,231	2,529	ヒューストン	テキサス	1,580,763	2,529
8	メムフィス	テキサス	6,191	2,476	メムフィス	テキサス	61,911	2,476	メムフィス	テキサス	1,547,780	2,476
9	オーステイン	テキサス	6,048	2,419	オーステイン	テキサス	60,475	2,419	オーステイン	テキサス	1,511,873	2,419
10	インディアナポリス	インディアナ	5,400	2,160	インディアナポリス	インディアナ	54,000	2,160	インディアナポリス	インディアナ	1,350,000	2,160
11	カンザスシティ	ミズーリ	5,380	2,152	カンザスシティ	ミズーリ	53,799	2,152	カンザスシティ	ミズーリ	1,344,981	2,152
12	シカゴ	イリノイ	4,773	1,799	シカゴ	イリノイ	48,131	1,969	シカゴ	イリノイ	1,278,041	2,045
13	ポートランド	オレゴン	4,140	1,556	ポートランド	オレゴン	40,387	1,818	ポートランド	オレゴン	1,211,838	1,888
14	アラバマ	ジョージア	4,106	1,642	アラバマ	ジョージア	45,120	1,805	アラバマ	ジョージア	1,179,368	1,887
15	マイアミ	フロリダ	3,997	1,599	マイアミ	フロリダ	42,715	1,709	マイアミ	フロリダ	1,067,885	1,709
16	サンフランシスコ	カリフォルニア	3,958	1,533	サンフランシスコ	カリフォルニア	41,397	1,556	サンフランシスコ	カリフォルニア	1,049,394	1,678
17	デトロイト	ミシガン	3,869	1,548	デトロイト	ミシガン	41,059	1,642	デトロイト	ミシガン	1,034,927	1,656
18	ニューヨーク	ニューヨーク	3,855	1,542	ニューヨーク	ニューヨーク	40,539	1,622	ニューヨーク	ニューヨーク	1,026,476	1,642
19	オクラホマシティ	オクラホマ	3,667	1,453	オクラホマシティ	オクラホマ	40,408	1,616	オクラホマシティ	オクラホマ	1,023,210	1,625
20	マイアミ	フロリダ	3,553	1,421	マイアミ	フロリダ	39,969	1,599	マイアミ	フロリダ	999,231	1,599
21	フィニクス	アリゾナ	3,504	1,402	フィニクス	アリゾナ	39,576	1,583	フィニクス	アリゾナ	989,411	1,583
22	ワシントン	ワシントン	3,317	1,274	ワシントン	ワシントン	38,890	1,548	ワシントン	ワシントン	967,262	1,548
23	ワシントン	ワシントン	3,317	1,274	ワシントン	ワシントン	38,890	1,548	ワシントン	ワシントン	967,262	1,548
24	コロラドスプリングス	コロラド	3,217	1,327	コロラドスプリングス	コロラド	38,278	1,531	コロラドスプリングス	コロラド	962,494	1,540
25	ボストン	マサチューセッツ	3,297	1,319	ボストン	マサチューセッツ	38,988	1,480	ボストン	マサチューセッツ	960,735	1,507
26	ボストン	マサチューセッツ	3,288	1,313	ボストン	マサチューセッツ	38,277	1,451	ボストン	マサチューセッツ	958,268	1,451
27	ポートランド	オレゴン	3,206	1,283	ポートランド	オレゴン	39,043	1,492	ポートランド	オレゴン	978,075	1,492
28	ポートランド	オレゴン	3,049	1,219	ポートランド	オレゴン	33,173	1,327	ポートランド	オレゴン	829,355	1,327
29	ソニー	アリゾナ	3,047	1,219	ソニー	アリゾナ	33,166	1,327	ソニー	アリゾナ	829,139	1,327
30	ヒューストン	テキサス	3,010	1,204	ヒューストン	テキサス	32,983	1,319	ヒューストン	テキサス	828,677	1,319
31	ジャクソンビル	フロリダ	2,884	1,154	ジャクソンビル	フロリダ	32,730	1,309	ジャクソンビル	フロリダ	824,208	1,317
32	クリーブランド	オハイオ	2,833	1,133	クリーブランド	オハイオ	30,813	1,239	クリーブランド	オハイオ	772,229	1,268
33	セントルイス	ミズーリ	2,800	1,098	セントルイス	ミズーリ	30,467	1,218	セントルイス	ミズーリ	762,187	1,218
34	アルバカーキ	ニューメキシコ	2,758	1,103	アルバカーキ	ニューメキシコ	28,333	1,133	アルバカーキ	ニューメキシコ	708,313	1,133
35	ロサンゼルス	カリフォルニア	2,748	1,099	ロサンゼルス	カリフォルニア	27,583	1,103	ロサンゼルス	カリフォルニア	689,574	1,103
36	オーランド	フロリダ	2,714	1,081	オーランド	フロリダ	27,484	1,099	オーランド	フロリダ	685,829	1,099
37	サンゼレン	カリフォルニア	2,421	0,969	サンゼレン	カリフォルニア	26,708	1,068	サンゼレン	カリフォルニア	667,708	1,068
38	ロサンゼルス	カリフォルニア	2,405	0,962	ロサンゼルス	カリフォルニア	24,208	0,968	ロサンゼルス	カリフォルニア	605,198	0,968
39	シカゴ	イリノイ	2,343	0,939	シカゴ	イリノイ	24,045	0,962	シカゴ	イリノイ	601,196	0,962
40	ボストン	マサチューセッツ	2,336	0,935	ボストン	マサチューセッツ	23,382	0,935	ボストン	マサチューセッツ	585,582	0,935
41	シャーロット	ノースカロライナ	2,337	0,935	シャーロット	ノースカロライナ	23,373	0,935	シャーロット	ノースカロライナ	584,331	0,935
42	サンフランシスコ	カリフォルニア	2,221	0,899	サンフランシスコ	カリフォルニア	22,213	0,899	サンフランシスコ	カリフォルニア	555,323	0,899
43	ロサンゼルス	カリフォルニア	2,182	0,878	ロサンゼルス	カリフォルニア	21,819	0,878	ロサンゼルス	カリフォルニア	545,464	0,878
44	ラスベガス	ネバダ	2,157	0,863	ラスベガス	ネバダ	21,571	0,863	ラスベガス	ネバダ	539,284	0,863
45	サラソタ	フロリダ	2,128	0,851	サラソタ	フロリダ	21,265	0,851	サラソタ	フロリダ	531,620	0,851
46	サンフランシスコ	カリフォルニア	2,112	0,848	サンフランシスコ	カリフォルニア	21,119	0,848	サンフランシスコ	カリフォルニア	527,977	0,848
47	ロサンゼルス	カリフォルニア	1,824	0,748	ロサンゼルス	カリフォルニア	18,241	0,748	ロサンゼルス	カリフォルニア	458,520	0,748
48	シカゴ	イリノイ	1,827	0,731	シカゴ	イリノイ	18,273	0,731	シカゴ	イリノイ	456,820	0,731
49	ヒューストン	テキサス	1,876	0,711	ヒューストン	テキサス	16,785	0,671	ヒューストン	テキサス	419,613	0,671
50	バーミンガム	アラバマ	1,127	0,451	バーミンガム	アラバマ	11,270	0,451	バーミンガム	アラバマ	281,743	0,451

注：着色している箇所は資産額に対して財産税額が累進的な負担構造になっている。都市を示す。出所：Lincoln Institute of Land Policy and Minnesota Center for Fiscal Excellence, 50-State Property Tax Comparison Study, May 2013, Table34, pp.33-34, をもとに作成。

商業用資産と同じく、ミネソタ州ミネアポリス、ウィスコンシン州ミルウォーキー、アリゾナ州フェニックス、フロリダ州ジャクソンビル、ワシントン DC については、資産価値が大きくなるにつれ実効税率が上昇し、弱いながらも「累進的」な負担構造になっている。

表 6、表 7 は、それぞれ資産総額に占める動産の割合を 50%、60%として、全米人口上位 50 都市の財産税額と実効税率を比較したものである。動産を 50%とした場合、負担が最大 (3.025%) のデトロイト (ミシガン州) と最も負担の低い (0.526%) バージニアビーチ (バージニア州) の実効税率の差は 2.5 ポイント、60%の場合は、フォートワース (テキサス州) の 2.818%とバージニアビーチの 0.451%の差は 2.4 ポイントである。一部の都市 (州) で累進的な負担構造となっていることは上記の他の比較と変わらない。

4 企業の財産税負担の意味

企業の財産税負担は企業の州・地方税負担の中でも大きな割合を占めている。そして、前節での実効税率の比較でみたように、財産税負担には州によって大きな差異があり、地域によっては累進的な構造となっているところもあった。また、商業用資産、製造業用資産ともに大半の地域で、表 1 でみた居住用資産に比して、負担率がかなり高くなっている。

実効税率の算出ではそれぞれの州の非課税や減免措置も含めて負担額が推計されていたが、実質的な財産税負担率が地域によって大きく異なっている現実が、アメリカ国内での企業の立地にどのような影響を及ぼしているのであろうか。また、そのことをふまえて、州政府や地方自治体はどのような租税政策を考えているのであろうか。これらの問題については次の機会に論じることにした。

参考文献

- Bartik, Timothy J. (1985) "Business Location Decisions in the United States: Estimates of the Effects of Unionization, Taxes, and Other Characteristics of States," *Journal of Business and Economic Statistics*, Vol.3, pp.14-22.

- Bartik, Timothy J. (1989) “Small Business Start-Ups in the United States: Estimates of the Effects of Characteristics of States,” *Southern Economic Journal*, Vol.3, pp.1004-1018.
- Drenkard, Scott & Joseph Huchman (2013) “2014 State Business Tax Climate Index,” *Background Paper*, (Tax Foundation), No.68.
- Kenyon, Daphene A., Adam H. Langley, & Bethany P. Paquin (2012) *Rethinking Property Tax Incentives for Business*, Lincoln Institute of Land Policy.
- Lincoln Institute of Land Policy & Minnesota Center for Fiscal Excellence (2013) *50-State Property Tax Comparison Study*, Lincoln Institute of Land Policy & Minnesota Center for Fiscal Excellence.
- Mark, Stephen T., Therese J. McQuire & Leslie E. Papke (2000) “The Influence of Taxes on Employment and Population Growth: Evidence from Washington D.C. Metropolitan Area,” *National Tax Journal*, Vol.53, pp.105-123.
- Moon, Matt (2009) “How do Americans Feel about Taxes Today? Tax Foundation’s 2009 Survey of U.S. Attitudes on Taxes, Government Spending and Wealth Distribution,” *Tax Foundation Special Report*, No.199.
- Phillips, Andrew and Robert Cline, Caroline Sallee, Michelle Klassen, Daniel Sufranski, (2012), *Total State and Local Business Taxes: State-by-State Estimates for Fiscal Year 2012*, Ernst & Young LLP and Council on State Taxation.
- 内藤尚志 (1997a) 「アメリカの財産税の現状」『租税研究』573号、pp.73-104.
- (1997b) 「アメリカの財産税の現状について～IAAO 年次総会に出席して～(上)」『地方税』48巻2号、pp.59-85.
- (1997c) 「アメリカの財産税の現状について～IAAO 年次総会に出席して～(下)」『地方税』48巻3号、pp.141-176.
- 富永浩吉 (2005a) 「アメリカ合衆国財産税における各種軽減措置等の概要(上)」『税』60巻9号、pp.62-70.
- (2005b) 「アメリカ合衆国財産税における各種軽減措置等の概要(中)」『税』60巻10号、pp.142-167.
- (2006) 「アメリカ合衆国財産税における各種軽減措置等の概要(下)」『税』61巻3号、pp.128-148.
- 拙稿 (2014) 「アメリカにおける企業の州・地方税負担」『経済学論究』67巻4号、pp.49-69.